

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

令和4年度

岡山県笠岡市

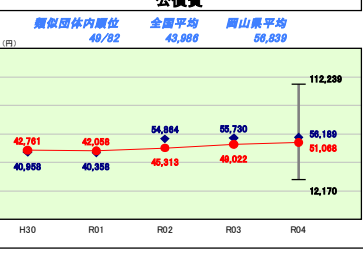
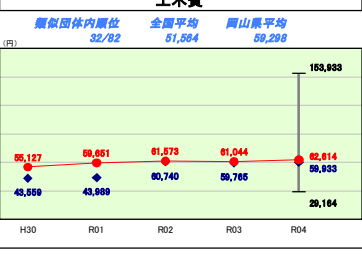
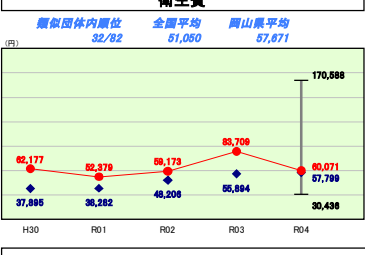
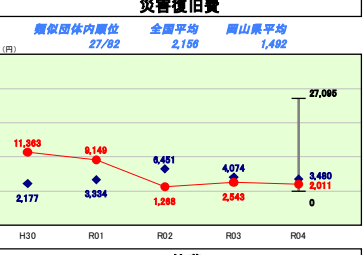
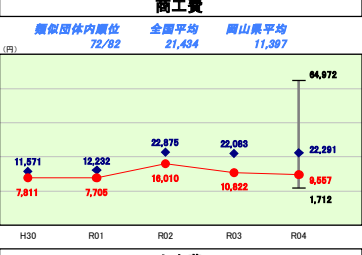
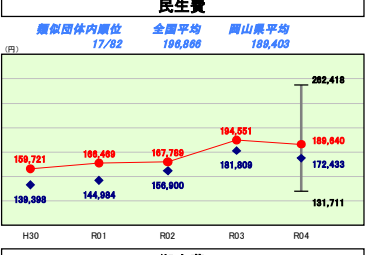
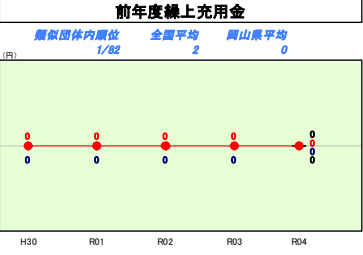
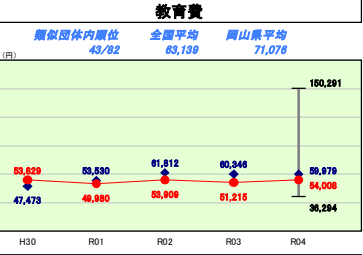
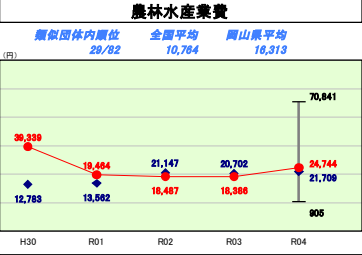
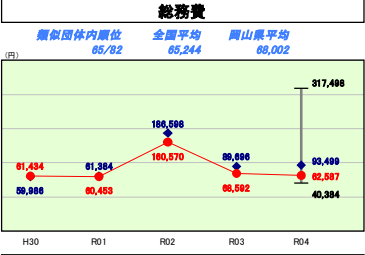
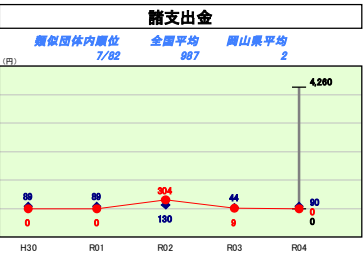
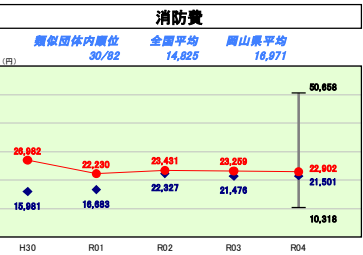
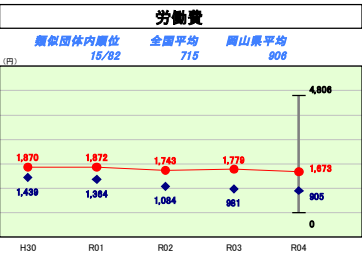
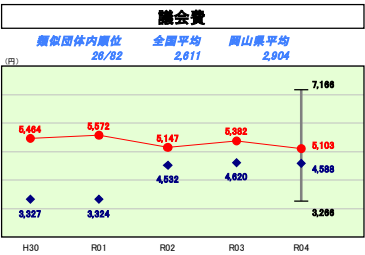
人	口	45,534	人(05.1.1現在)	実	質	赤	字	比	率	-	%			
	うち 日本人	44,843	人(05.1.1現在)	速	報	実	質	赤	字	比	率	-	%	
面	積	136.24	km ²	実	質	公	債	費	比	率	7.2	%		
農	業 入 出 産 額	25,628,587	千円	将	来	負	担	比	率	51.3	%			
農	業 出 産 額	24,900,567	千円	市	町	村	類	型		H30Ⅱ-2	R01Ⅱ-2	R02Ⅰ-2		
農	業 収 入 支	645,464	千円	(	年	度	毎	)		R03Ⅰ-2	R04Ⅰ-2			
標	準 財 政 規 模	13,413,490	千円											
地	方 債 現 在 高	27,442,216	千円											



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。

※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和4年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析

議会費はR3の中継システムに係る経費の皆減などにより、一人当たり279円の減となっている。総務費は大規模建物除却工事費の増があったものの、ふるさと空間惠民基金積立金の減およびR3年度の財政調整基金積立金・減債基金積立金の減が影響し、一人当たり6,005円の減となっている。

民生費は新型コロナ物価高騰対策事業として非課税世帯への電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金や認定こども園等施設型給付費の増があった一方で、R3年度の住民税非課税世帯や子育て世帯等に対する臨時特別給付金の減が影響し、一人当たり4,911円の減となっている。衛生費では病院事業会計貸付金や西部衛生施設組合負担金の減が影響し、一人当たりでは23,638円の減となった。農林水産業費では新型コロナ物価高騰対策事業等により増加しており、一人当たりでは6,358円の増となった。商工費では新型コロナ物価高騰対策事業等により増加したものの、企業誘致促進事業の減もあり、一人当たりでは1,265円の減となっている。土木費では主に自然災害防止事業の道路新設改良で減、公園整備で大幅増となっており、全体としてはほぼ横ばいとなっている。消防費においても、全体ではほぼ横ばいとなっている。教育費では市内中学校体育館における大規模改修等事業や児童福祉施設整備事業の増が影響し、一人当たりでは2,793円の増となっている。

新型コロナウイルス感染症対策事業の縮小に伴い、全体としては人口が前年度比1.6%減となっているものの、一人当たりの経費は減少傾向となった。